

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年 5月27日

(新申請者) スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 高井 裕之

(現申請者) グリーナ株式会社
代表取締役 伊藤 敦

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	20-P-001	認定年月日	2020年8月14日
発電種別	太陽光発電		
計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO ₂ 削減計画		
申請者	グリーナ株式会社		
発電所名	サニーマート生鮮・惣菜工場太陽光発電所		
発電所所在地	高知県南国市		
設備容量	353 kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
申請者	グリーナ株式会社	スマートエコエナジー株式会社
提出資料 (計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)		

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)

2022年2月28日付でグリーンナ株式会社よりスマートエコエナジー株式会社が証書発行事業を承継したため。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022年 5月 31日

スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 高井 裕之 殿

東京都千代田区神田須田町1-25
JR 神田万世橋ビル
一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男



一般財団法人 日本品質保証機構は、スマートエコエナジー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」(排出削減事業の名称：太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO₂削減計画、日付2022年5月27日)について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」(2022年2月16日経済産業省・環境省)に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO ₂ 削減計画
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	スマートエコエナジー株式会社
事業実施場所	高知県南国市
事業の概要	サニーマート生鮮・惣菜工場太陽光発電所
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P002 太陽光発電システム

2. 検証結果

○認定済みグリーンエネルギーCO₂削減計画の名義変更。

認定番号 20-P-001 認定日 2020年8月14日

○2022年2月28日付にてグリーンエネルギー認証制度における証書発行事業を、グリーンナ株式会社よりスマートエコエナジー株式会社が継承したことによるもの。

○認定済みグリーンエネルギーCO₂削減計画においての証書発行事業者以外の変更はなく、方法論等は従来通りである。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書
- 2) 認定通知書(グリーンエネルギーCO₂削減計画の認定について)
- 3) 事業譲渡申請書(写)

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年 5月 27日

(新申請者) スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 高井 裕之



(現申請者) グリーナ株式会社
代表取締役 伊藤 敦



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	20-P-002	認定年月日	2020年8月14日
発電種別	太陽光発電		
計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO ₂ 削減計画		
申請者	グリーナ株式会社		
発電所名	サニーマート山手店太陽光発電所		
発電所所在地	高知県高知市		
設備容量	212 kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
申請者	グリーナ株式会社	スマートエコエナジー株式会社
提出資料 (計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)		

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)

2022年2月28日付でグリーンナ株式会社よりスマートエコエナジー株式会社が証書発行事業を承継したため。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022年 5月 31日

スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 高井 裕之 殿

東京都千代田区神田須田町1-25
JR 神田万世橋ビル
一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田



一般財団法人 日本品質保証機構は、スマートエコエナジー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」（排出削減事業の名称：太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO₂削減計画、日付2022年5月27日）について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」（2022年2月16日経済産業省・環境省）に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO ₂ 削減計画
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	スマートエコエナジー株式会社
事業実施場所	高知県高知市
事業の概要	サニーマート山手店太陽光発電所
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P002 太陽光発電システム

2. 検証結果

○認定済みグリーンエネルギーCO₂削減計画の名義変更。

認定番号 20-P-002 認定日 2020年8月14日

○2022年2月28日付にてグリーンエネルギー認証制度における証書発行事業を、グリーンナ株式会社よりスマートエコエナジー株式会社が継承したことによるもの。

○認定済みグリーンエネルギーCO₂削減計画においての証書発行事業者以外の変更はなく、方法論等は従来通りである。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書
- 2) 認定通知書(グリーンエネルギーCO₂削減計画の認定について)
- 3) 事業譲渡申請書(写)

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年5月9日

(申請者※) 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役 加藤 圭輝



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	19-B3-001	認定年月日	2019年6月5日
発電種別	木質バイオマス発電		
計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO ₂ 排出削減		
申請者	日本自然エネルギー株式会社		
発電所名	いわき大王製紙バイオマス発電所		
発電所所在地	福島県いわき市南台4丁目3番6号		
設備容量	33,333 kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
設備容量変更	41,093kW (1号・2号タービン合計の発電量を申請)	33,333kW (1号タービンのみの発電量を申請)

提出資料:

- ・事業リスト (設備容量変更)
- ・付属書10 認証可能電力量の確認方法
- ・バイオマス発電フロー図

(計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)

- ・全国的に建築廃材や木屑、木質チップ等のバイオマス燃料が不足しており、入手困難となっているため、バイオマス燃料の投入を1号タービンに限定し、継続してバイオマス比率を保つため。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022 年 5 月 24 日

日本自然エネルギー株式会社
代表取締役 加藤 圭輝 殿

東京都千代田区神田須田町 1 - 2 5
JR 神田万世橋ビル
(名称) 一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男



一般財団法人 日本品質保証機構は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」(排出削減事業の名称：木質バイオマス を利用した発電 による CO₂ 排出削減) について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」(2022 年 2 月 16 日経済産業省・環境省) に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO ₂ 排出削減
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	福島県いわき市南台4丁目3番6号
事業の概要	いわき大王製紙バイオマス発電所
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P003-3 木質バイオマス発電システム

2. 検証結果

- 認定済グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更。認定番号 19-B3-001。認定日 2019年6月5日。
- 本事業のグリーン電力設備認定日は、2019年3月28日、認定番号 19B001。
- 発電電力量認証に関し、継続したバイオマス比率を保つためバイオマス燃料投入対象をしぼり、「1号・2号タービン」から「1号タービンのみの」としたことによる、発電設備容量の変更。
- グリーン電力設備変更申請時の審査資料を確認し、今回提出されている「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」に審査内容が反映されていることを確認。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) グリーンエネルギーCO₂削減計画変更申請書 (様式9)
- 2) 事業リスト (様式1-2別紙1)
- 3) バイオマス発電フロー図

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年5月9日

(申請者※) 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役 加藤 圭輝



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	12-P-006	認定年月日	2013年3月29日
発電種別	太陽光発電		
計画名	太陽光を利用した発電によるCO ₂ 排出削減		
申請者	日本自然エネルギー株式会社		
発電所名	ソーラーフロンティア宮崎メガソーラー		
発電所所在地	宮崎県宮崎市清武町大字加納丙789-20		
設備容量	349.18kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
設備容量変更	1,000kW	349.18kW
提出資料: ・事業リスト (設備容量変更) ・付属書10 認証可能電力量の確認方法 ・宮崎メガソーラー全体配置図 ・発電設備系統連絡サービス契約書 (写) (計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)		

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)
 2021年6月23日付で、土地及び太陽光施設の一部を別会社へ譲渡したことにより太陽光パネル減設 (切離し) となったため、設備容量変更。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022 年 5 月 24 日

日本自然エネルギー株式会社
代表取締役 加藤 圭輝 殿

東京都千代田区神田須田町 1 - 2 5
JR 神田万世橋ビル
(名称) 一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男



一般財団法人 日本品質保証機構は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」(排出削減事業の名称: 太陽光を利用した発電による CO₂ 排出削減) について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」(2022 年 2 月 16 日経済産業省・環境省) に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	太陽光を利用した発電によるCO ₂ 排出削減
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	宮崎県宮崎市清武町大字加納丙 789-20
事業の概要	ソーラーフロンティア宮崎メガソーラー
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P002 太陽光発電システム

2. 検証結果

- 認定済グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更。認定番号 12-P-006。2013年3月29日。
- 本事業のグリーン電力設備認定日は、2010年10月21日、認定番号 10P273。
- 土地及び太陽光施設の一部を別会社へ譲渡したための設備容量変更によるもの。
- グリーン電力設備変更申請時の審査資料を確認し、今回提出されている「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」に審査内容が反映されていることを確認。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) グリーンエネルギーCO₂削減計画変更申請書 (様式9)
- 2) 事業リスト (様式1-2別紙1)
- 3) 宮崎メガソーラー全体配置図
- 4) 発電設備系統連系サービス契約書 (写)

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年5月9日

(申請者※) 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役 加藤 圭輝



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	18-B3-003	認定年月日	2019年3月19日
発電種別	木質バイオマス発電		
計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO 2 排出削減		
申請者	日本自然エネルギー株式会社		
発電所名	新東海製紙(株)島田工場発電所第5号発電設備		
発電所所在地	静岡県島田市向島町4379番地		
設備容量	20,600 kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
計量体制・モニタリング方法 および提出書類	バイオマス比率 投入化石燃料発熱量 ・RPF ・A重油 (灯油)	バイオマス比率 投入化石燃料発熱量 ・RPF ・A重油 (灯油) ・PS (ペーパースラッジ)

提出資料:

- ・様式3-2別紙1添付 (計量体制・モニタリング方法および提出書類)
- ・付属書10 認証可能電力量の確認方法
- ・ボイラー使用明細表 (燃料) 「本社スカム」
- ・研究開発報告書 木屑燃料、PSの分析

(計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)

- ・2021度より投入燃料にPS (ペーパースラッジ) が追加となったため。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022 年 5 月 24 日

日本自然エネルギー株式会社
代表取締役 加藤 圭輝 殿

東京都千代田区神田須田町 1 - 2 5
JR 神田万世橋ビル
(名称) 一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男



一般財団法人 日本品質保証機構は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」(排出削減事業の名称：木質バイオマス を利用した発電 による CO₂ 排出削減) について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」(2022 年 2 月 16 日経済産業省・環境省) に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO ₂ 排出削減
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	静岡県島田市向島町 4379 番地
事業の概要	新東海製紙(株)島田工場発電所第 5 号発電設備
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P003-3 木質バイオマス発電システム

2. 検証結果

- 認定済グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更。認定番号 18-B3-003。認定日 2019 年 3 月 19 日。
- 本事業のグリーン電力設備認定日は、2018 年 11 月 29 日、認定番号 18B006。
- 投入燃料の変更によるもの。(ペーパースラッジの追加)
- グリーン電力設備変更申請時の審査資料を確認し、今回提出されている「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」に審査内容が反映されていることを確認。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) グリーンエネルギーCO₂削減計画変更申請書 (様式 9)
- 2) 計量体制 (様式 1-2 別紙 1 添付の項目 1)
- 3) モニタリング方法および提出書類 (様式 1-2 別紙 1 添付の項目 2)
- 4) ボイラー使用明細表 (燃料)「本社スカム」
- 5) 研究開発報告書 木屑燃料、PS の分析

種別方法論名称：木質バイオマス発電

発電所名称：新東海製紙(株)島田工場発電所第 5 号発電設備

1. 計量体制

計量体制(管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
[Redacted]	[Redacted]
(2)データの測定	
責任者	実施者
[Redacted]	[Redacted]
(3)報告書の作成	
報告書作成者	[Redacted]
報告書最終承認者	[Redacted]
報告書受領者(証書発行事業者)	[Redacted]

2. モニタリング方法および提出書類

記号	定義	単位	モニタリング方法	提出書類
E _{BS}	木質バイオマス発電実施期間における系統への逆潮流電力量	kWh	電力受給月報にて確認	電力需給月報
E _{BG}	木質バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電発電電力量	kWh	検定済み電力計による計測	電力作業需給月報 発電電力量メータ写真
E _{BA}	木質バイオマス発電実施期間におけるバイオマス発電補機消費電力量	kWh	補機定格出力に、電力作業需給月報により把握した稼働時間を乗じた値	電力作業需給月報
F _B	発電に使用した木質バイオマス	MJ	ボイラ作業月報にて確認。 バイオマス発熱量については、試験報告書等の値から「低位発熱量×バイオマス投入量」により算出する。	ボイラ作業月報

<p>F_T</p>	<p>発電に使用した燃料合計</p>	<p>MJ</p>	<p>ボイラ作業月報月報にて確認。 助燃材発熱量 (RPF・PS 等) については、試験成績表等の値から「低位発熱量×投入量」により算出する。</p>	<p>ボイラ作業月報</p>
----------------------	--------------------	-----------	---	----------------

以上